大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成２８年度　学校通信
平成２８年８月３１日
No.１９

田沢湖駅伝　男子A12位　女子A7位入賞

30日は、暑い夏に鍛えた駅伝部の成果を試す大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会及び女子田沢湖駅伝競走大会が行われました。午後からは台風10号の襲来が予想され、例年より競技開始時間を１時間繰り上げての大会となりました。

今年は男子部員28名、女子部員18名の46名で暑い夏を練習してきました。当日は、男女ＡＢチームの４チームが大会に参加しました。大会では、男子Ａチームが12位、Ｂチームが24位、女子Ａチームが７位入賞、Ｂチームが18位でした。

４チームは、一緒に練習した控え選手の声援をコースの各所で受けながら、もてる力十分に発揮してくれました。すばらしい走りでした。お疲れ様でした。

なお、女子チームは、６位入賞したチームとわずかの差であったことから、大曲仙北中体連陸上競技専門部から全県大会への推薦をいただき、出場することとなりました。勝負の神様は努力していることを見てくれていました。おめでとうございます。全県大会でさらなる飛躍を期待します。

第15回大仙市中学生サミット　開催

８月19日、大曲中学校において、「第15回大仙市中学生サミット」が開催されました。

このサミットは、「こころふれあうさわやか大仙事業」の一環として、平成19年度から市内全中学校（現在11校）の参加により、あいさつや環境などを主なテーマに掲げて、地域との絆を深めようと、生徒による話合いと具体的共通実践を進めている活動です。

今年度は、本校をはじめ、協和中学校、平和中学校、南外中学校が事務局校を務め、サミット結成10年目の活動に取り組んでいます。

今年度のメインテーマは「大仙市の未来は私たちがつくる」で、当日は市内８小学校からの児童や大仙市ＰＴＡ連合会からのオブザーバーの参加もあり、地域活性化について熱心に協議が行われました。

サミットの第一部は、「大仙市中学生サミット結成10年～サミットの歩み」として、今までの活動の振り返りやサミット一期生の先輩からのメッセージ、今年度の各校の取組や「ＳＮＳルール策定」に関わる取組についての発表などがありました。

第二部では、「大仙市の未来は私たちがつくる」のメインテーマに基づき、大仙市の現状の理解や共有化を図り、「ずっとここに住みたいと思える大仙市のまちづくり」について協議されました。協議は、「自然・環境」「健康・福祉」「地域コミュニティ」「産業・活性化」「教育・文化」「安心・安全」の６班に分かれて行われました。

本校からは、生徒会代表の京極さん、佐藤君、佐々木君、寺山さんの４名が参加し、協議では、本校の「西仙北中学校地域活性化プロジェクト」の空き家リノベーションについても発表しました。

未来を担う中学生、小学生のサミットは、頼もしく思える会議でした。今後の活躍に大いに期待するものです。

平成28年度　大曲仙北中学校英語暗唱弁論大会

８月26日、美郷町公民館で、「平成28年度　大曲仙北中学校英語暗唱弁論大会」が行われました。

本校からは、暗唱の部に参加した３年の田村さんが「Kiki's Delivery Service（魔女の宅急便）」を発表、弁論の部には、３年の伊藤さんが「True Communicaion（本当のコミュニケーションとは）」と題した弁論で参加しました。大会の結果は、田村さん、伊藤さん共に優秀賞でした。おめでとうございます。

田村さんは、「私は今までの練習を活かして、優秀賞という賞を取ることができました。最優秀賞には、アイコンタクトなどの細かい動作が足りなかったのだと思います。この経験を一生忘れないようにしたいです。」また、伊藤さんは、「今日は英語弁論大会で、優秀賞を取ることができてよか

ったです。本番は緊張しすぎて、かえって冷静に発表することができました。とてもいい経験になりました。」と感想を述べています。

二人は、夏休み中も井合先生やＡＬＴのマシュウー先生、ジョンソン先生に指導していただきました。お疲れ様でした。そして、先生方、ご指導ありがとうございました。

ALT　ジャクソン先生　赴任

7月には、マシュー先生とお別れし、寂しい思いでいましたが、新しくジャクソン先生に赴任していただきました。

ゼマン　ジャクソン　ロバート（Zeman Jackson Robert）先生は、1994年生まれの22歳、アメリカカリフォルニア州出身で、カリフォルニア大学を卒業したばかりの先生です。歴史を専攻しており、

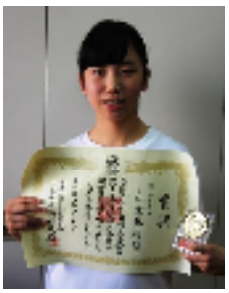
将来は高校の歴史の先生になりたいそうです。日本の歴史にも興味があるそうです。野球やバスケットボール、ブラジル柔道やムエタイなど、スポーツも得意と伺っております。お世話になります。

教育実習生　奮闘中

８月29日から本校の卒業生２名が教育実習を行っております。

秋田大学教育文化学部４年　齊藤さんと、都留文科大学文学部３年　進藤さんです。二人とも英語の教育実習生として、それぞれ２年Ｂ組、Ａ組に所属して、齊藤さんは３週間、進藤さんは４週間、生徒ともに学びます。生徒にとって、先輩の姿は、きっとよい刺激となり、キャリア教育としても得るものが多いことと思っております。

空手全国大会　3位入賞！



１年生の佐藤さんが、「第42回全日本空手道連盟剛柔会　全国空手道選手権大会」において、見事３位入賞を果たしました。

この大会は、８月27日・28日に横浜文化体育館で行われた大会で、秋田県代表として佐藤さんは参加、48名で競われた「形・中学生女子」の部で、すばらしい成績を収めました。放課後、神岡の道場に通って精進している成果です。おめでとうございます。

その実力は、10月の学校祭で披露してくれるようです。ご期待ください。

田沢駅伝　壮行会！

29日は、明日30日に行われる田沢湖一周駅伝競走大会及び田沢湖女子駅伝競走大会に出場する選手の壮行会が行われました。

夏休み中も、朝早くからの練習を続けてきた選手たちは、田沢湖での試走も踏まえ、大会に臨みました。壮行会では、マネージャーによる選手紹介に続き、女子キャプテンの加藤さん、男子キャプテンの野中君が、それぞれ大会に懸ける想いを述べました。それに対し、生徒代表の吉田さんと校長がこれまでの練習を讃えるとともに、大会での活躍を期待する旨の激励をしました。そして、応援団、全校生徒による力強いエール、応援歌等が贈られました。

ご対応ありがとうございました。

昨日（30日）は、台風10号の襲来が予想されたため、急遽、授業を打ち切り、生徒は帰宅となりましたが、各ご家庭からは、お迎え等のご対応をいただきありがとうございました。また、田沢湖駅伝競走大会への応援もありがとうございました。